

平成21年度「神戸地域ビジョン委員会」の取り組み

1 第5期ビジョン委員会の活動

「楽しいまち・神戸」の実現に向け、「できるところからはじめましょう」と様々な取り組みを行っている神戸地域ビジョン委員会では、第4期ビジョン委員の任期満了を受け、市内各地で地域づくりの実践に取り組む109名（地域ビジョン委員：103名、専門委員：6名）を新たに委嘱（平成21年4月）し、第5期ビジョン委員会の活動を開始しました。

2 ビジョン委員会の実践活動

(1) グループ会合

委員会では9のグループに分かれ、それぞれが定期的に会合を持ちながら、その活動を展開してきました。

- ・ 「安全で安心な地域づくりグループ」では、災害に強いまちづくりについて話し合うとともに、災害時に役立つ資料の作成や講演会の開催に向け、防災関連施設の見学等を行ってきました。
- ・ 「生きがいづくりを発見するチーム」では、高齢者介護について話し合うとともに、テーマ別夢会議「認知症サポーター養成講座」、「生活習慣病の予防と対策講座」の開催に向けた準備を進め、これを開催してきました。
- ・ 「子育て支援・多世代交流「ハート井戸端じゅく」」では、地域の子育て支援方策について話し合うとともに、テーマ別夢会議「つくってあそぼう～親子で楽しむおもしろお手玉」の開催に向けた準備を進め、これを開催してきました。
- ・ 「農都・神戸グループ」では、都市と農村の交流等について話し合い、勉強会を開催するとともに、農業に親しむために、イモの植え付け・収穫や、味噌づくり等の農作業体験活動を実施してきました。
- ・ 「六甲山グループ」では、六甲山をもっとよく知るために、六甲山の自然観察を行うとともに、山歩きを行い「六甲山の楽しみ発見マップ」の作成に向けた調査を行ってきました。
- ・ 「地球いたわりグループ」では、生ゴミの堆肥化について話し合うとともに、地域のイベントに参加し、そのPRを行ったほか、テーマ別夢会議「環境・循環型ライフスタイルづくり見学会」の実施に向けた準備を進め、これを開催してきました。

- ・ 「グローバルな魅力づくりグループ」では、外国文化との交流について話し合うとともに、テーマ別夢会議「外国の楽器とお菓子のハーモニー」の開催に向けた準備を進め、これを開催してきました。
- ・ 「まち生き生きグループ」では、まちの活性化、特に商店街の活性化方策について話し合うとともに、商店街の現状・課題等を探るために、現地を訪れ、調査を進めてきました。
- ・ 「地域資源の再発見・再利用推進プロジェクトチーム」では、地域の史跡について話し合い、現地を訪れ、勉強会を開催するとともに、空き施設を活用した先進事例等について調査を進めてきました。

(2) 夢会議

より多くの県民の皆さんにも、ビジョン委員会活動を知り、これに参画していただくことを目的に、地域夢会議を開催しました。

平成21年度は、ビジョン委員会グループが行うテーマ別夢会議として、「環境・循環型ライフスタイルづくり見学会（12月）」、「認知症サポーター養成講座（1月）」、「つくってあそぼう～親子で楽しむおもしろお手玉～（1月）」、「外国の楽器とお菓子のハーモニー（2月）」、「生活習慣病の予防と対策講座（3月）」を開催しました。

また、神戸地域ビジョンに描かれた地域の将来像「楽しいまち・神戸」の実現に向けた取り組みを進める中で、明らかになってきた地域での課題を振り返り、今後のあるべき姿等について、県民の皆さんが、意見を交換するために、夢会議（全体会議）を12月に開催しました。

3 神戸地域ビジョンネットワークによる連帯・交流

平成15年1月に開設された「WEB版神戸ゆめネット」では、「神戸地域ビジョン」や「神戸地域ビジョン県民行動プログラム」などの概要、ビジョン委員会主催の各種イベントの情報などをインターネット上で発信しています。

また、「地域SNSひよこむ」にコミュニティ「神戸地域ビジョン委員会」を立ち上げ、「WEB版神戸ゆめネット」にリンクしています。